

# かっぱの通信

発行 北川かっぱの会 〒189-0022 東村山市野口町 3-11-8  
三島方

<http://homepage3.nifty.com/kitagawakappanokai/>  
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

2009年2月14日

Vol. 77

もうすぐ吹くよ

春一番

指折り数える

かっぱ号

2月28日(土) かっぱの会総会に参加を!



総会では、08年度の活動状況を振り返った上で、09年度の活動方針を検討します。08年度を振り返れば、環境学習や環境調査、クリーンアップなどの日頃の地道な活動が順調に実施されてきたのではないかと考えます。また、ホームページの更新やブログの新設、流域の環境保全の方向性についての提言をまとめるなどの成果を出すこともできたと思います。一方、北川の魚にとって棲みやすさの観点からの環境改善がなかなか進まず、6月頃にブラックバスが急増するなどの問題点も指摘されている状況です。これらを踏まえつつ、09年度については、①たっちゃん池や北川のブラックバスの防除、②環境学習の内容充実+サポーターの輪の拡大、③地域への情報発信力の強化(HPやブログの内容充実、北川の今を伝える「環境情報板」の設置、……)、④魚にとって生息しやすい水辺空間としていくための環境改善策の検討、⑤財務体質の改善、などを中心に方針案を検討していきます。皆様の参加をお待ちしています。

【報告】

南台&富士見小土曜講座  
「水のふしぎ探検隊」：野鳥観察会

中央公園&空堀川

●12月13日

総勢14名、空堀川の浄水橋より上流側を中心に野鳥観察を行いました。

最初に中央公園で簡単に野鳥観察の説明、双眼鏡の使い方を練習し、シジュウカラ・エナガなどを探してみました。集音機を持ってきたお父さんがいて、鳥の声を拡大して聞くことができました。

空堀川に出てみると東村山の鳥ハクセキレイやコガモなど水辺の鳥を見ることができました。その後お昼を浄水橋付近の親水広場で食べ、河原で遊んで解散となりました。



北山公園&八国山

●12月20日

総勢13名、2週連続の野鳥観察会となりました。暖かい陽射しに恵まれ、この日は北山公園や八国山で雑木林や農地の野鳥を観察しました。

まずは北山公園でこの日も東村山の鳥ハクセキレイを確認、ついでにセグロセキレイ・キセキレイも確認しました。八国山ではちょっと鳥の出が悪かったけど、児童は木登り等で盛り上がっていました。

ほっこり広場でお昼を食べ、八国山に別れを告げる時にはタカ的一种ノスリが空から見送ってくれました。(ビー永島)

## 【報告】 東村山市みどりの楽校：野鳥観察会

みどりの楽校主催の野鳥観察会が、2月8日に八国山・北山公園で行われ、かっぱの会も協力しました。八国山の尾根道から歩き始めましたが、あいにくの強風で鳥もなかなか見つかりません。20名程の参加者に楽しんでもらえるか心配しましたが、二つ池のあたりから鳥もちらほら見つかり始め、カワセミやジョウビタキは長時間みんなの目の前で大サービスしてくれました。北山公園でもアオサギの顔をフィールド

スコープでドアップで見るなど 30種近い鳥と出会え、普段と違う世界を経験してもらえたかと思います。

(ピー永島)

カワセミ



## 水辺だより <1月> 水の冷たさに小魚たちもひっそり

一年中で一番寒い時期になり、川の水は冷たくゴム長の足の感覚もなくなる程でした。しかし、これも肌で感じる北川の四季だと思っています。年間を通して川に入ることで、北川の四季の変化を本当に実感しています。

水の冷たさに小魚たちもひっそりと身を潜めているのか、魚影をほとんど見かけません。それなのに、カワセミが私たちの目の前で華麗に水中ダイビングし、見事に小魚を啜って飛び去って行きました。魚影の少ないこの時期、きっとカワセミも小魚を捕らえるのにさぞかし苦労していることでしょう。

私たちの活動は今11年目に入っています。2人で始めた活動も近年は平均6人程になりました。活動範囲約400mのゴミの量は、平成16年をピークに年々減少傾向にありますが、それでも40%袋で毎回平均1.5袋程になります。定番のペットボトル、空き缶、ビニール袋以外にも色々な物が捨てられています。今月は、バスマット、レジャーシート、お酒のアルミ缶6本入り袋、お酒のワカッパ瓶などがありました。ガラス瓶や刃物は絶対にあってはならないゴミです。環境を汚す以前に、川で遊ぶ子供たちや掃除をする私たちにはとても危険なものです。捨てるのは誰なのでしょう？ (松村)

## “外来種”のこと

このコラムで、オオクチバスや外来生物法について、すでに書かせてもらいましたが、ここで外来種について、おさらいしておきましょう。

### 外来種とは？

人間の様々な活動に伴って、本来生息している分布範囲を超えて持ち込まれた生き物を「外来種」と呼んでいます。これに対して、海や陸地、山脈などによって分布を制限され、長い年月をかけて地域の環境に適応し、進化してきた生物を「在来種」と呼んでいます。外来種といっても、外国から来たものだけではなく、例えばゲンゴロウブナなど元々は関東には生息していなかったもの（国内外来種という）も多くいます。全国的には、漁業行為として、琵琶湖産のアユや北アメリカ原産のニジマス等の移植放流、ジャンボタニシの養殖、雑草駆除を目的としたソウギョや、蚊の駆除を目的としたカダヤシの移植導入などの例があります。

### 外来種が侵入すると？

- ①在来種への捕食圧や寄生、生息や生育場所を奪う、交雑による純系の喪失、生態系の攪乱、などにより生物多様性(いろいろな生き物が生息・生育できる環境条件)の低下～河川本来の自然の劣化をまねく
- ②花粉症の原因、漁業への影響、治水機能の低下、利水施設への影響などにより人間活動への影響が生じる。

### 川への外来種の侵入経路は？

残念ながら、外来種の侵入や分布拡大は、ほぼすべて人間活動によります。

#### ①意図的導入

- a. 法面等の緑化植物や牧草種として用いられた外来植物の分布拡大
- b. 外国や他地域の魚介類の導入
- c. ペットの放逐（飼えずに放す）

#### ②非意図的導入

- a. 工事などで持ち込んだ土砂に外来種の種が混じっていた
- b. 逃げ出したペットや家畜、園芸・栽培植物の分布拡大

### 水辺の外来種 北川の場合・・・

- ①意図的に持ち込まれたもの  
飼いきれず放されたものも含めて、オオクチバス、コイ、キンギョ、ヒメダカ、ミシシippアカミミガメ（ミドリガメ）、メダカ(?)
- ②非意図的と思われるもの  
アメリカザリガニ、ウシガエル、ミナミヌマエビ、サカマキガイ、オオフサモ、キショウブ、オランダガラシ（クレソン）など
- ③その他、利根川水系へ漁業的に移植放流された琵琶湖産アユに混在して分布を拡大してきたと考えられているものとしてオイカワやタモロコがいます。

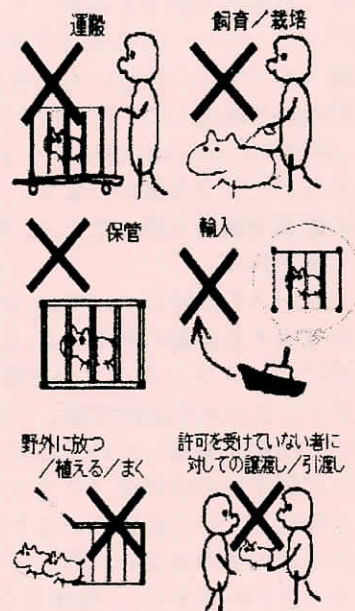
こうしてみると、水辺だけでもいかに外来種が多いことか・・・

しかしながら、これらの種も交じって、今の北川の生態系（≒生物社会）が成り立っているのです。

一旦、ある環境に入り込んだ生物を根絶させることは、とても難しいのですが、オオクチバスやオオフサモのように、特に生態系への影響力が大きいと考えられる外来種は積極的な排除も必要でしょう。

(康)

### 「外来生物法」の禁止事項。



<環境省ホームページより>

特定外来生物として指定されている身近なものは

ウシガエル・オオクチバス・オオフサモ・アレチウリなど

## [報告] 外来魚情報交換会に出席してきました

1/24(土)～25(日)、「琵琶湖を戻す会」主催の第4回外来魚情報交換会(滋賀県彦根市)に出席してきました。日本全国から多数(約100人)の参加者があり、21件の報告・研究発表と、それについての質疑応答、意見交換がありました(ついでにブラックバスの釣り体験会もあり、私もバス釣りを体験してきました)。素人の私が、いきなり我が国ではトップレベルにあると思える情報交換会に出席したことから、知識の面で多少の戸惑いもありました。しかし、参加者は、「外来魚を可能な限り駆逐して、在来種を守っていこう」など、志の高い方ばかりで、北川やたっちゃん池のブラックバス防除に向けて大きなエネルギーをもらったような気がします。

今回の意見交換会で思ったこと、学んだことは多々あるのですが、主なものをあげれば、

- ①ブラックバスの防除については、試行錯誤を繰り返しながらの息の長い活動を覚悟する必要があること、
- ②効果的にブラックバスを防除していくためには、ブラックバスの生態をよく把握していく必要があること、
- ③ブラックバスの防除活動していくためには、プロ(先駆者)の意見を聞いて活動を実施していく必要があること(それほど奥が深い)、
- ④3月に出版予定の市民版「ブラックバス防除ガイドブック(仮称)」の内容を研究していく必要があることなどです。

北川かっぱの会の当面の活動として(できるところからやるしかないかな、とも思われますが)、昨年10月に井の頭公園内の井の頭池で実施された外来魚駆除の啓発イベントの話やたっちゃん池や北川のブラックバス対策案について識者からのアドバイスをいただき、その上で当面の活動方針を議論していきたいと思えます。(清水)



## 北川で護岸工事が 行われています

2月2日より北川下流の諏訪町  
精心幼稚園近くの山下橋下で護岸  
の補強工事が始まりました。目的  
は、護岸の基礎部分が浸食される  
のを防ぐためとのこと。目的は理  
解できるもののコンクリートブロ  
ックが写真(2/6 撮影)のように置  
かれ、川の生態系に配慮されたの  
か、景観は考慮されたのか心配で  
す。

2/7の川端会議で工事の説明を  
求めましたが所管課が違うという  
ことで詳しい説明はもらえず、次  
回の川端会議(5/9)で回答いただ  
くことになりました。

多自然型の護岸を求める我が会  
としては気になる工事でありま  
す。



AD 珈琲・カレー&ビール

# MARU

2009MARU 春の企画予定

●ジミー矢島アコースティックギター  
ライブ「八ヶ岳の森から」

高田渡とも競演、実力派ギタリスト  
日時:3月20日(金)

PM6時開場 7時開演  
チャージ:1500円(ドリンク別)

●高尾山写真展(広瀬敦司)

今や大人気の高尾山を四季折々追  
いかけた写真家・広瀬敦司の力作  
日時:3月(日時未定)

●桜井芳樹ギターライブ(交渉中)

あのピーターバラカンも絶賛!  
神業に等しいギターテクニックに思わ  
ず昇天確実!  
日時:4月(日時未定)

●大久保草子版画展

天然画家、大久保草子が東村山に  
帰ってくる! 福島での田舎暮らし100  
年、新作を抱えて上京! 乞う御期待  
日時:4月(日時未定)

MARU 042-395-4430

東村山駅西口1分

## インフォメーション

- 北川かっぱの会総会  
2月28日(土) 13:30~16:00頃(ふるさと歴史館)。  
終了後「MARU」にて懇親会(懇親会だけの参加もOK)。
- 定例川そうじ(水辺倶楽部)  
3月14日(土) 9時~10時30分頃(北山小正門前集合)
- かっぱウォーク  
4月4日(土)・4月上旬竣工式予定の多摩湖堰堤を中心にウォーク(集合~16時頃・お花見も予定しています(雨天順延。また竣工時期に遅れが発生した場合も順延。順延の場合には当日までにブログに掲載)。
- 定例川そうじ(水辺倶楽部)  
4月11日(土) 9時~10時30分頃(北山小正門前集合)

### ★定例会

- 4月4日(土) 狭山公園管理事務所前 13時半(終了後かっぱウォーク)
- 6月頃までに開催予定の環境学習やブラックバス対策についての行動計画、助成金の活用を中心に検討予定

## かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

- 会費 年間3000円。「かっぱ通信」(年5回)をお送りします。
- 問い合わせ・申込み先 〒189-0022 東村山市野口町 3-11-8 三島方 北川かっぱの会
- 会費振込先  
上記へ現金書留または  
[郵便振替 00120-6-104476]  
[りそな銀行東村山支店(普)3605694]  
加入者名 北川かっぱの会

「かっぱ通信」は市内の公民館と図書館。東村山駅西口「MARU」に置いています。

『北川流域マップ』 200円  
流域散歩にご利用ください。  
MARU(東村山駅西口)

『未来の川へ・北川復元プラン』  
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 郵送料390円

### 編集後記

日差しは強くなっても外はまだまだ寒い。暖くなるのを待ちながら、かっぱ世話人は総会議案書づくりに追われています。